

平成 20 年 4 月 2 日

報道関係者各位

キッザニア東京内で発生した事案のご報告

株式会社キッズシティージャパン
代表取締役社長 兼 CEO
住谷栄之資

キッザニア東京は、2006 年 10 月オープン以来、お陰様をもちまして、順調に運営してまいりました。お客様をはじめ、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

しかしながら、誠に残念なことに下記の事案が発生したことをご報告しなければなりません。

去る 2 月末、あるご家族より、『子どもがキッザニア内で従業員に体を触られた』という被害届が所轄の警察署に提出されました。お子さんに関わる事案だけに慎重に捜査が進められ、弊社も警察署のご指導の下、全面的に協力させていただきました。その後、現場検証を含めた捜査が進められ、該当の元アルバイトスタッフは、先週末の 3 月 28 日、不起訴となりました。

警察署への捜査協力の過程で、今日までご報告を控えておりました。そして、先週末に決着を見ましたので、本日ご報告する運びとなりました。

弊社といたしましては、このような事案が発生したことについて、重大な責任を感じております。また、何よりも、被害届を提出されたご家族、及び、関係者の方々に多大なご迷惑をおかけしたことににつきまして、本当に申し訳なく思っております。

今後なすべき弊社の対応として、最も大切なのは、今回のような事案が二度と起きないように再発防止策を徹底し、来場者の皆様、および、関係各位の信頼を回復することだと考えております。

弊社といたしましては、別添のような再発防止策を講じてゆきます。

本件に関するお問い合わせ先

キッザニア東京 PR 事務局
担当；関口・中田

MAIL:press@kidzania.jp
TEL:03-3215-7713 FAX:03-3215-7712

受付時間：午前 10 時～午後 7 時

《再発防止策について》

【ハード面】

飛行機パビリオンに関する再発防止策を以下の通り実施いたしました。

- ① 申告から 1 日目 視認性を高めるためスタッフ用通路との間にあった遮蔽カーテンを撤去しました。
体験中の照明を明るくしました。
- ② 申告から 7 日目 キャビンアテンダント側から見通せる透明なカーテンを設置しました。
- ③ 申告から 20 日目 保護者が体験内容をモニターを通じてみる事が出来るカメラを1台増設し、
映像が記録できる防犯カメラを 2 台設置しました。

※申告から 31 日目 飛行機パビリオン以外の全パビリオン及び施設全体の視認性向上対策として、
新たに 5 箇所に防犯カメラを設置しました。

【ソフト面】

- 1. 運営体制変更 : 飛行機パビリオンのフライトシミュレーションエリアは 1 名で運営していましたが、2
名体制での運営にいたしました。
- 2. 教育研修の強化 : リーダー以上のスタッフに実施しているコミュニケーションスキルを学ぶ研修で行
っておりました、「人と接する時に安心できる距離の保ち方」や「誤解を受けない接
し方」を導入研修に取り入れ、全スタッフの意識付けを強化しています。